

教科(科目)	保健体育(保健)	単位数	1単位	学年(コース)	1学年（全クラス）
使用教科書	大修館書店 『現代高等保健体育』				
副教材等	大修館書店 『現代高等保健体育ノート』				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

○グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ① 主体的に課題を見つける感覚を養い、自ら学び、解決策を創造する資質・能力と産業社会で求められる倫理観と規範意識を育成します。
- ② 生涯にわたって学び続ける意欲を養い、新たな産業に柔軟に対応する自己指導力を育成します。
- ③ 国際的視野に立って考える姿勢を養い、地域の発展と豊かな暮らしに貢献するために必要な思考力、発想力を育成します。

○カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～

- ① 共通教科の学びを強化して、基礎学力の定着を図ります。
- ② 工業高校で学ぶ基本的な知識や技術を習得し、課題研究や新しいIT技術について、主体的な学び方と実践する場を設定します。
- ③ 将来、国内・国際社会で活躍するために必要なコミュニケーション能力や英語力の向上を図り、多様な価値観を持つ仲間との協働的学習を行います。

2 学習目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

- (1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

3 指導の重点

地域産業を支える人材として、意欲的に職業生活を営むために必要な心身を養うために、

- ① 健康を考える視点を養い、現代の疾病・感染症・精神疾患・生活習慣の現状と課題を知り、生涯にわたり健康を保持増進するための適した行動が取れるようになることを目指します。
- ② 安全な社会生活について理解を深め、応急手当を適切に行う技能の習得を目指します。

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けている。	・ 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	・ 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養おうとしている。

5 評価方法

評価方法	各観点における評価方法は次とおりです。		
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
	以上の観点を踏まえ、 ・ 授業での取り組み ・ 課題の提出 ・ 定期考査 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ 授業での取り組み ・ 課題の提出 ・ 定期考査 などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・ 授業での取り組み ・ 課題の提出 ・ 定期考査 などから、評価します。

6 学習計画

月	単元名	領域	教材名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法					
4	1 単元 現代社会と健康	リエンション	『現代高等保健 体育』 『現代高等保健 体育ノート』	・ 授業における注意事項や確認事項、シラバスの説明 ① 健康についての多様な考え方 ② 健康の成り立ちとその要因 ① わが国における健康水準の向上 ② わが国における健康問題の変化 ① 生活習慣病とその種類 ② 予防から回復まで ① がんとその種類 ② がんの予防 ① がんの治療と緩和ケア ② がんとともに生きる社会づくり ① 健康からみた運動の意義 ② 健康によい運動のしかた ① 健康的な食生活の意義 ② 健康によい食事のとり方 ① 健康からみた休養の意義 ② 健康からみた睡眠の意義	10	・ 取り組みの様子 ・ 課題の提出 ・ 定期考査					
5		01 健康の考え方と成り立ち 02 私たちの健康のすがた 03 生活習慣病の予防と回復 04 がんの原因と予防 05 がんの治療と回復 06 運動と健康									
6		07 食事と健康 08 休養・睡眠と健康									
		定期考査									
7		1 単元 現代社会と健康		『現代高等保健 体育』 『現代高等保健 体育ノート』			① 喫煙の影響 ② 喫煙への対策 ① 飲酒の影響 ② 飲酒への対策 ① 薬物乱用の影響 ② 薬物乱用の要因と対策 ① 精神疾患の要因と種類 ② 精神保健の今日的課題 ① 日常生活における精神疾患の予防 ② 精神疾患の早期発見・早期治療 ① 専門家による支援と治療 ② 社会環境の整備 ① 感染症とは ② さまざまな感染症 ① 感染症予防の3原則 ② 現代の感染症対策 ① 性感染症・エイズとは ② 性感染症・エイズの予防 ① 意志決定・行動選択とそれらに影響を与える要因 ② 適切な意志決定・行動選択を実現する工夫 ① 健康を保持増進するための環境 ② ヘルスプロモーションの考え方にもとづく環境づくり	15	・ 取り組みの様子 ・ 課題の提出 ・ 定期考査		
8										09 喫煙と健康 10 飲酒と健康 11 薬物乱用と健康	
9										12 精神疾患の特徴 13 精神疾患の予防	
10										14 精神疾患からの回復 15 現代の感染症 16 感染症の予防	
11										17 性感染症・エイズとその予防 18 健康に関する意志決定・行動選択 19 健康に関する環境づくり	
										定期考査	
12	2 単元 安全な社会生活		『現代高等保健 体育』 『現代高等保健 体育ノート』		① 事故とその被害 ② 事故の発生に関連する要因 ① 自他の安全を確保する行動 ② 安全を確保する社会の取り組み ① 交通事故防止のための取り組み ② 交通事故と運転者の責任 ① 応急手当の意義 ② 応急手当の手順 ① けがに応じた応急手当 ② 熱中症の応急手当 ① 心肺蘇生法の意義と方法	10				・ 取り組みの様子 ・ 課題の提出 ・ 定期考査	
1											01 事故の現状と発生要因 02 安全な社会の形成 03 交通における安全 04 応急手当の意義とその基本 05 日常的な応急手当 06 心肺蘇生法
2											定期考査
3											

計35時間 (50分授業)

7 課題・提出物等

・ 保健体育ノートを各学期末考査終了後に提出してもらいます。評価に大きく関わりますので必ず提出してください。

8 担当者からの一言

・ 自分の生涯にわたる健康について考える大切な機会ととらえて授業を受けてください。
・ 板書事項や受講内容をノートに丁寧に記載しながら授業を受けてください。(各学期末考査後に提出)